

広報カナダ

1999
4/1号

かんどう・なかよし・だいすき
No 372



明治32年2月23日生まれの、人見にお住まいの宮本タツさんが、平成11年2月23日で100歳の誕生日を迎えられました。

100歳の誕生日のお祝いに、神崎保育所の年長の園児たち21人が、お祝いに宮本さん宅を訪れ「ハッピーバースディ」を歌い、花束贈呈が行われました。

ごあんない

- (P 2～5)……まちのわだい
- (P 6～7)……国保だよりほか
- (P 8～9)……こんにちは保健婦です
- (P10～11)……みんなのひろば
- (P12～15)……暮らしのインフォメーション



福岡県金田町

まちのわだい my town TOPICS

あなたの身近な出来事、地区の話題など
どしどしお寄せください。お待ちしております。
連絡は、広報担当(☎22-0556)まで。

明治32年2月23日生まれ 元気で100歳を迎えました



今も元気で毎日過ごされている宮本タツさんは、毎日新聞を読みますということ。特にスポーツ欄が好きとのこと。テレビ番組は、NHKの日曜日放映の「クイズ日本人の質問」は欠かさずに見るということです。また、食べ物で好きなものは、酢のものが好物、そしてお酒はまったく飲まないということでした。宮本さんは、暖かいときには散歩をするほど足どりはしっかりしています。100歳といえば、1世紀を生きてこられたわけですが、お祝いに送られたバースデーケーキのローソクの火を、吹き消すことも簡単にでき、元気であることには驚かされました。「これからもず〜と長生きをしてください。」と、神崎保育所の園児を代表し、毛利みづきちゃん、今村しょうくんより花束が手渡されました。

陶芸は生きがい!!

高齢者美術展・工芸の部優秀賞と奨励賞受賞

井上 次雄さん
集中力が入りますと



町長室に、井上さんと桑野さんが受賞の挨拶に訪れました

受賞作品と
桑野武平さん



平成10年度福岡県高齢者美術展・工芸の部で、人見にお住まいの井上次雄さんの作陶が優秀賞に、新町にお住まいの桑野武平さんの作陶が奨励賞に、選ばれました。

井上さんは、金田町陶芸教室で陶芸を行っていましたが、趣味が高じて平成9年に陶芸愛好会を結成し、自宅で窯を持ち、毎週土曜日に同志の方と作品づくりに励んでいます。

また、桑野さんは11年前より金田町陶芸教室に通うようになり、今では自宅に訪れるお客さんが、陶器を譲ってくださいということが多くとが。

独自の研究で作品をつくり続け、今までに数多くの賞を受賞されたおふたりは、金田町での陶芸づくりに、誇りを持ち、生きがいを感じている姿が見受けられました。

わたしの主張

青少年健全育成田川地区大会



柴田真由美さんによる発表

『子どもは自ら自立し、育とうとする力を持っている。年齢相応に自主性や社会性が育っていくもの』として、フリーアナウンサー・林田スマさんの講演会と、田川市郡の小中学生11人による「わたしの主張」発表会が、2月21日、田川文化センターで行われました。

金田町から中学校3年生の、柴田真由美さんによる「いじめをする人は、過去にいじめられた経験がある場合が多いようだ。いやだったはずなのに……。まず身近なところで小さな差別やいじめをなくし、それから広い範囲に目を向けていく。」と、人権についての発表が行われました。

現代社会において、家庭教育のありかたはどうあるべきなのか、地域社会の問題として、真剣に考えることが必要とされています。大人たちもこの問題を考えるため、田川市郡から集まった小中学生の発表を聞き、地域全体の問題として取り組んで行かなければならない。

認識をあらたにさせられる大会となりました。

育成県民の集い田川地区大会



林田スマさんによる講演

ソオ〜レ

男女混合インディアカ大会

男女混合インディアカ大会が、町民体育館で、2月21日に行われました。

参加選手は129人、青年の部(10チーム)、一般の部(6チーム)、壮年の部(7チーム)に分かれて、熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

- 青年の部
優勝…宝見チーム、準優勝…1区チーム
3位…神崎2チーム
- 一般の部
優勝…人見チーム、準優勝…上金田Bチーム
3位…上金田Aチーム
- 壮年の部
優勝…神崎1チーム、準優勝…1区チーム
3位…人見チーム



●青年の部/優勝…宝見チーム



●一般の部/優勝…人見チーム



●壮年の部/優勝…神崎1チーム

まちのわだい

my town TOPICS

金田町の力自慢は……!!

町民綱引き大会



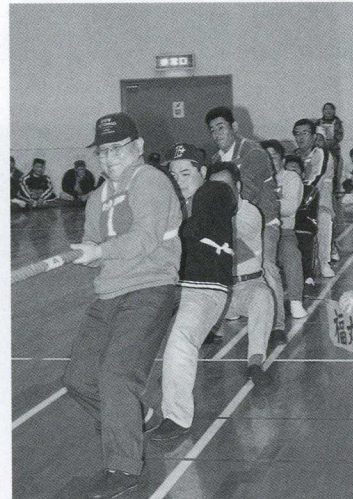
金田町の力自慢たちが集まって行われた綱引き大会が、3月14日、町民体育館で行われました。

一般男子、一般女子、子ども男子、子ども女子、子どもフリーの部に集まったみなさんは、約500人。この大会で一番力が入る一般男子の部優勝戦では、注目の若手メンバーが集まった平原Bチームと、技で勝負の上金田チームの対戦となりました。結果は、平原Bチーム優勝。

また、子ども女子の部の優勝戦でも、平原チームと上金田チームの対戦となりました。この対戦、1本目平原、2本目上金田、応援にも力が入る3本目、上金田チームが勝ち一般男子より力が入るほどの対戦となりました。

力を出しつくした大会の結果は、次のとおりです。

- 一般男子の部
優勝…平原Bチーム 準優勝…上金田チーム
3位…福丸Bチーム
- 一般女子の部
優勝…人見チーム 準優勝…4区チーム
3位…福丸チーム
- 子ども男子の部
優勝…星ヶ丘チーム 準優勝…平原チーム
3位…上金田チーム
- 子ども女子の部
優勝…上金田チーム 準優勝…平原Aチーム
3位…1区チーム
- 子どもフリーの部
優勝…人見Bチーム 準優勝…3区Aチーム
3位…平原Aチーム



そこで止まって!!

商工会カローリング大会



町内の事業所の方たちが、仕事を終えて集まり、家族で参加し親睦をはかろうと、2月19日、町民体育館で第2回商工会カローリング大会が行われました。

このカローリング、天候に左右されずに行えます。また子どもから高齢の方まで手軽にできるニュースポーツです。

12メートル離れた円形の得点ポストに、入ってれば得点となる。しかし、後から投げた人から押し出されると得点が消えてしまう。最後の最後まで、結果が分からない楽しいスポーツです。

会場からは、「そこで止まって!!」「これに当てて、ゴールから出してしまえ～」といったホットなゲームをし、楽しい大会となりました。

TVQテレビの取材がきたよ!!

ふれあい塾第18期入塾



2月25日～28日の3泊4日間、ふれあい塾の入塾に、小学生の男子4人・女子28人の計32人が集まり、春の楽しい入塾生活を送りました。

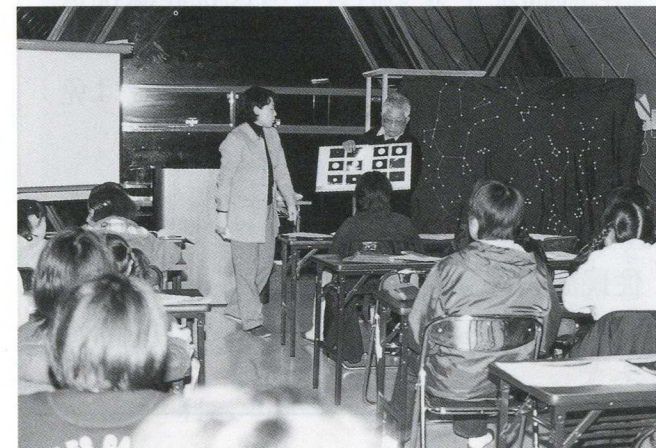
28日の最終日には、TVQテレビ番組「もっと知りたい!福岡県」の取材が来ました。この日は、ふれあい塾をささえる会のボランティアによる、手打ちソバの実習が行われました。なれない手つきでソバが打ち上がり、昼食でそのソバを食べました。

ソバ打ちの取材に来ていたテレビ局のインタビューに子ども達は、はずかしそうに答えていました。

番組の放映は、3月12日(金)の朝8時～8時15分まで、すでに行われました。

ファン・ファンふれあい塾

春の星座観測会



青年の船の会筑豊ブロック(代表・内田光一さん)主催の「春の星座観測会」が、3月20日にふれあい塾多目的ホールで行われました。

当日は雨天のため、残念ながら観測会を行うことはできませんでしたが、参加者30人の方の前で、ボランティア講師の岡野富司生先生による、星座早見板の使い方や、星についての話しなどが行われました。また、かわら星のサイエンスクラブに所属している金田町新町の塚本涼子さんも、星の魅力や、宇宙のことなどの話しがありました。

講習会の後は、青年の船の会のメンバー手づくりのぜんざいで腹ごしらえをし、楽しいクイズや、空き缶を使った簡単手づくりプラネタリウムなどが行われました。

青年の船の会では、ふれあい塾は星の観測を行うのに環境が整っているため、7月が8月にまた、「星の観測会」を行うということです。